Ⅱ 事業

【注意】

西河原公民館図書室の事業については「狛江市公民館の活動の記録(平成31年度)」をご覧ください。

1 子どもと子どもの読書活動を支援する人へのサービス

子どもたちが読書の楽しさや喜びを知り、読書する力を身につけるため、子どもの発達段階に応じた 資料を選定・収集し提供しています。また、おはなし会をはじめとするイベント事業や各種推薦図書リ ストの発行、図書展示のほか、小・中学校や学校図書館との連携、子どもの読書活動を支援する大人 へのサービスなどを継続して行っています。「第三次狛江市子ども読書活動推進計画」に基づいて、 関係部署と連携しながら子どもの読書活動に関する環境整備に努めています。

31年度は、新たにおはなし会に携わる人材の養成を目的とした児童行事実技講座を実施しました。講座終了後には、絵本の読み聞かせを行うボランティアとしての活動を希望する人を募りました。 定例のおはなし会を持ち回りで担当しながら経験を積んでもらい、今後も継続した活動の機会をつくっていきます。

くおはなし会>

子ども向けのおはなし会事業は、開館当初から実施しており、子どもと本の出合いをつくる機会として今日まで継続しています。市内のおはなしグループの協力を得ながら、平成9年10月には乳幼児の親子を対象としたおはなし会も開始し、12年度にはさらに対象年齢を分けて回数を増やしました。七夕やクリスマスなど季節のおはなし会や土曜日開催のおはなし会など、さまざまな機会をつくっています。31年度は、全日本語りネットワークの皆さんをゲストに迎え、秋の特別おはなし会を開催しました。

		子どもおはなし会	親子で楽し	土曜日おはなし会	
開催日		毎週水曜日	第 2•4 木曜日		不定期
対 象		4歳から小学生	0・1 歳児と保護者 2・3 歳児と保護者		幼児と保護者
実	施回数	37 回	20 回	20 回	7回(※)
参	子ども	342 人	229 人	187 人	41 人
参加人数	保護者	194 人	221 人	135 人	33 人
	1回平均	9 人(子ども)	11 組	7 組	6 人(子ども)

※ただし、特別おはなし会は除く(イベント・講座に記載)



くイベント・講座>

事業名	日程	内 容	参加人数
科学あそび	8月1日	「煮干しの解剖 ちいさな魚のからだのしくみ」	18 人
		講師:二階堂恵理氏 (科学読物研究会会員)	
子ども	8月7日•8日	「子ども一日図書館員」	24 人
図書館員	14 日・15 日	貸出・返却業務や図書装備を体験	24 /
	7月17日	「夏のこわ~いおはなし会」	60 人
	/ / / /	ゲスト:佐藤凉子氏 (ストーリーテラー)	
特別	秋の特別おはなし会「不思議の世界・魔法の時間」		122 人
おはなし会	10月20日	語り手:NPO 法人全日本語りネットワーク会員 他	122 人
	2 月 29 日 【開催中止】	「おはなしおばさんの玉手箱」	
		- 語り手:藤田 浩子氏 (語り手、幼児教育者)	_
	① 5月15日	I「たのしい幼児向けおはなし会の作り方」(全3回)	① 13人
10 +t- /t-	② 5月22日	講師:①②小林弥栄子氏(狛江おはなしの会く一すけ会員)	② 13 人
児童行事	③ 5月29日	3大橋千景氏(わらべうたインストラクター)	
実技講座	2月20日	Ⅱ「紙芝居の効果的な演じ方」(全2回)	20. 1
	3 月 5 目 【開催中止】	講師:荒木文子氏 (紙芝居の作り手・演じ手)	26 人

※特別おはなし会 2/29 と児童行事実技講座 3/5 は、新型コロナウイルス感染症予防対策による開催中止。

子ども読書の日(4月23日)

4月23日から5月12日まで「こどもの読書週間」として様々な企画事業を実施しています。

科学あそび(夏季)

夏休み中の小学生を対象として、ゲストティーチャーによる簡易な科学実験や科学工作を楽しむ教室を開催しています。テーマに合わせた知識絵本や科学読み物も紹介します。

子ども図書館員(夏季)

小学校4~6年生を対象に、図書館の仕事を体験するイベントを実施しています。

特別おはなし会

プロの語り手をゲストにお招きして、特別プログラムのおはなし会を開催しています。

児童行事実技講座(秋冬季)

子どもの読書活動を支援する大人のための講座を実施しています。

◆ 科学あそび

「煮干しの解剖

~ちいさな魚のからだのしくみ~」

[開催日時] 令和元年 8 月 1 日 (木) 午前 9 時 30 分~11 時 30 分

[開催場所] 中央公民館 美術工芸室

[参加者] 18人

[講 師] 二階堂恵理さん(科学読物研究会会員)

前半は、講師の説明を聞きながらワークシートに書き込んだり、煮 干しを観察して絵を描いたりしました。後半は、実際に煮干しの解剖 を行いました。食材として身近にあるものですが、それをじつくり見るの は初めての子ばかりで、ひとつ臓器を取り出すごとに驚きの声を上げ ていました。分からないことは講師や担当職員に進んで質問し、また 子どもたち同士でもどれが何の臓器か確認し合う姿も見られ、協力 して積極的に取り組んでいました。解剖した煮干しの臓器は丁寧に 扱い、それぞれ台紙にボンドで貼りつけました。標本作品として透明 プラケースに入れると見栄えがして、嬉しそうに持ち帰っていました。









◆ 秋の特別おはなし会「不思議の世界・魔法の時間」

[開催日時] 令和元年 10 月 20 日 (日)

①午後2時~2時30分 ②午後3時~4時30分

[開催場所] 中央図書館 第四会議室

[参加者] ①64人 ②58人



秋の午後、語り手たちによる耳で物語の世界を楽しむ会として、「NPO法人全日本語りネットワーク」の皆さんによるおはなし会を実施しました。第1部は子ども向け、第2部は地元で活動する語り手も一緒に参加の大人向けとし、「不思議の世界・魔法の時間」をテーマにバラエティに富んだプログラムとなりました。

【第1部プログラム】

小さな魔女のちっちゃなおうち (アメリカ民話 リーパー・すみこ訳 佐藤凉子訳)『語りの世界 44』より ハロウィンのかぼちゃ 紙芝居『ハロウィンのかぼちゃ』(ますいさちみ脚本 スズキコージ絵 童心社) お化けかぼちゃの話 『英語と日本語で語るフランと浩子おはなしの本 第2集』(一声社)より

【第2部プログラム】

死神の名付け親 『子どもに語るグリムの昔話 4』(グリム作 佐々梨代子訳 野村泫訳 こぐま社)より

かじ屋と悪魔 『世界の民話館 8 悪魔の本』(ルース・マニング=サンダース編著 西本鶏介訳 TBS ブリタニカ)より

白いかも『ロシアの昔話』(内田莉莎子編訳 タチヤーナ・マブリナ画 福音館書店)より

ちょうふく山の山姥 『グラフィックカラー日本の民話 2 東北 1(青森・秋田・岩手)』(研秀出版)より

おによりつよいおよめさん 絵本『おによりつよいおよめさん』(井上よう子作 岩崎書店)

ポポリン 絵本『ポポリン』(木村昭平作 福武書店)

ムフタール通りの魔女 『木曜日はあそびの日』(ピエール・グリパリ作 金川光夫訳 岩波書店)より

◆ 児童行事実技講座

I 「たのしい幼児向けおはなし会の作り方」(全3回・図書館ボランティア向け)

第 1・2 回	①「絵本の選び方と読み方」 ②「言葉遊びや詩の伝え方」 講師:小林弥栄子さん(狛江おはなしの会くーすけ会員) 令和元年5月15日(水)・22日(水)午前10時~正午 会場:中央公民館 第四会議室
第 3 回	「わらべうたと手遊びの楽しみ方」 講師: 大橋千景さん(わらべうたインストラクター) 令和元年 5 月 29 日(水)午前 10 時~正午 会場: 中央公民館 第四会議室

第 1・2 回は、狛江市内で 20 年以上活躍している ボランティアを講師として招き、基礎的事項を経験と実践に基づ いた内容の講座を実施しました。読み聞かせは、継続的な自己 研鑚が必要なボランティアであることを強調され、また子ども の状況を把握する必要性や絵本をとりまく環境にも目を向 けていく必要があると熱く語られました。



第 3 回は、実際に図書館のおはなし会で行うことができるわらべうたを中心に教えていただきました。道具を使わないで、ふれあいを促す「わらべうた」や「手遊び」に、受講者は童心に返ったようで、わきあいあいとした雰囲気の講座となりました。同じわらべうたでも、年齢によって違うやり方で対応するなどの実践的なアドバイスもあり、受講者からはもっとたくさんのわらべうたを知りたいの声が上がりました。



Ⅱ 「紙芝居の効果的な演じ方」(全2回・一般市民向け)

第1回	「紙芝居の特徴と・選び方」 講師: 荒木文子さん(紙芝居の作り手・演じ手) 令和2年2月20日(木) 午前10時~正午 会場:中央公民館 講座室
第2回	【開催中止】 「対象別 紙芝居の演じ方」
	令和 2 年 3 月 5 日(本) 年前 10 時~正午 会場:中央公民館 講座室



紙芝居の作り手でもあり、全国で紙芝居の普及に尽力されている講師をお招きしました。紙芝居を演じる時の特有のめくり方や声の出し方などを中心に、実演を交えた講座となりました。受講者の発表の場面では、講師からの的確な指摘に、もっと先生の演じる様々な紙芝居を見て勉強したいと意欲的な声が上がっていました。読みきかせボランティアの方々からも是非、紙芝居の演じ方を勉強したいという要望が寄せられました。

<図書展示>

季節の行事や子どもたちの身近な事柄をテーマに、関連する絵本や図書を集めたり、それにちなんだ装飾を行ったりして、いろいろな本との出合いのきっかけをつくる企画展示をしています。

期間	テーマ	設置場所
4/1~4/15	入園・入学・進級おめでとう 春の絵本	児童コーナー展示架
4/18~4/22	ひみつのこづつみ 「子ども読書の日 4/23」企画	児童コーナー展示架
4/24~5/6	折り紙でかぶとを折って、こいのぼりを飾ろう	児童コーナー展示架
5/15~6/13	3 食たべて笑顔の毎日 たべものの絵本	児童コーナー展示架
7/3~7/7	七夕のおはなし	児童コーナー展示架
7/10~7/15	こわ~いおはなしの本	児童コーナー展示架
7/17~8/19	戦争と平和を考える子どもの本	児童コーナー展示架
7/19~8/26	夏休み課題用参考図書	児童コーナー展示架
8/16~9/2	こども図書館員がすすめ本(Tシャツ型 POP カード)	図書貸出室入り口付近
8/21~9/30	絵本でみる恐竜たち	児童コーナー展示架
10/2~10/31	不思議の世界・魔法の時間	児童コーナー展示架
11/6~12/25	クリスマスの絵本	児童コーナー展示架
1/5~1/20	お正月の本 今年の運試し・おみくじ	児童コーナー展示架
1/16~1/30	実技講座案内〈紙芝居の演じ方/語りの会〉	1階ショーケース展示
1/22~2/3	節分・鬼の絵本	児童コーナー展示架
2/5~2/24	チョコっと集めた恋の本	YA コーナーミニ展示
2/19~2/28	ひなまつりの本	児童コーナー展示架
3/4~3/27	今こそ本を読むチャンス!(お楽しみ袋の貸出)	特設展示(特別貸出)



子ども図書館員が描いたTシャツ型の POPカードを吊るして掲示。



風船と和紙を材料にした恐竜の卵は、 図書館員の手作り。



体校中の小学生に向けた お楽しみ袋の貸出。

<推薦児童図書リストの発行>

図書館がすすめる本を手に取ってもらえるように、紹介冊子やリーフレットを作成し、対象資料の特集コーナーを設置しています。また、発行物は市内図書室や学校図書館などへも配布しています。31年度は、図書館員が選んだ青春時代にこそ出合ってほしい 164冊を紹介した小冊子「Enjoy Reading!」を新たに発行しました。

タイトル	発行日	内容
このほんしってる?2019	年1回発行	前年に刊行された児童図書
(幼児から小学生まで)	平「凹光1」 	や絵本の中から選定して紹介。
Books for you 2019	 年 1 回発行	前年に刊行された児童図書
(中学生から)	平「凹発打 	の中から選定して紹介。
赤ちゃんに贈るファーストブック	平成 29 年 6 月改訂 4 版	3・4ヶ月健診で実施のブック
(0・1・2 歳児に読んであげたい絵本)	(平成 22 年 1 月初版)	スタート時に配布。
図書館で会える絵本	平成 30 年 3 月改訂 2 版	読み継がれた優良絵本を中
(3~6 歳に読んでほしい絵本)	(平成 22 年 3 月初版)	心に選定して紹介。
読書のみちしるべ	平成 30 年 12 月初版 3 刷	読み継がれた基本図書を中
(小学生にすすめる本)	(平成 27 年 3 月初版)	心に学年別に選定して紹介。
Enjoy Reading!	令和2年3月初版	中高生の身近にあるテーマを
(中高生にすすめる本)	ヤガム 十 3 万 初版	中心に選定して紹介。









<絵本の貸出ベストリーダー10>

(平成 31 年4月1日~令和2年3月 31 日)

順位	タイトル	作 者	出版社
1	はらぺこあおむし	エリック=カール/さく	偕成社
2	おばけのてんぷら	せなけいこ/作・絵	ポプラ社
3	おふろだいすき	林 明子/絵	福音館書店
4	ぐりとぐら	大村 百合子/え	福音館書店
5	まあちゃんのながいかみ	たかどの ほうこ/さく	福音館書店
6	やさいのおなか	きうち かつ/さく・え	福音館書店
7	ぼく、だんごむし	たかはし きよし/え	福音館書店
8	おいしいおと	ふくしま あきえ/え	福音館書店
9	おばけのバーバパパ	アネット=チゾン/さく	偕成社
	ほね、ほね、きょうりゅうのほね	バイロン・バートン/さく	ポプラ社
	めっきらもっきらどおんどん	ふりや なな/画	福音館書店

<ヤングアダルト(Young Adult)>

主に中高生を中心とした若い世代をヤングアダルトと呼び、世代の特性を考慮した資料の収集を行っています。30年度に続き、小学5年生から中学生を対象に「YA!週末図書館クラブ」を実施しました。また、この世代を対象とした推薦図書リスト「Enjoy Reading!」を新たに発行し、掲載図書を展示貸し出しするための準備を進めています。

◆ 「YA!週末図書館クラブ」

本や図書館に興味のある子どもが集まって、日曜日の午前中に、さまざまな活動を行うクラブです。小学校高学年以上の利用率の下がる年齢層を主な対象とし、日曜日に企画することで、平日に図書館を利用する機会の限られる子どもの利用促進を図ります。また、固定の参加者を募り、単発のイベントで終わらせずに、継続してつながりのある内容に取り組むことで、同年代の参加者同士の交流と、図書館員と参加者の親交の機会を作ることを目的とします。



イベントの会場スタッフとして活躍



図書貸出室の入り口にある看板を装飾

【全 12 回 (日曜日 10 時 30 分~正午 ※10 月 20 日のみ午後 1 時 30 分~4 時 30 分)】

実施日	内 容	参加人数
5月19日	オリエンテーション 自己紹介、今後の活動について	3 人
6月2日	製本体験 オリジナル読書ノートを作ろう	2 人
7月7日	POP 作成 自分の好きな本を POP カードで紹介しよう	2 人
7月31日	図書館員に挑戦! 夏休みに図書館の仕事を体験しよう	5 人
8月1日	科学遊び教室 煮干しの解剖をしよう (※夏休みイベントに参加)	5 人
9月8日	看板装飾、読書会のテーマ決定	5 人
10月6日	図書館イベントの準備 おはなし会の配布物と装飾物の製作	5 人
10月20日	図書館イベントスタッフに挑戦! 秋の特別おはなし会・会場スタッフ	4 人
11月3日	読書会 『ハッピーノート』(草野たき/作)を読んで語り合おう	4 人
12月22日	ビブリオバトル1 ビブリオバトルって、なあに?	3 人
1月19日	ビブリオバトル 2 ビブリオバトルに挑戦!	5 人
2月9日	おはなし会の準備 絵本の読み聞かせを練習しよう	2 人



【メンバーがビブリオバトルで紹介した本】

『ライオンのおやつ』 小川糸/著 ポプラ社 『かがみの孤城』 辻村深月/著 ポプラ社 『ゆっくりおやすみ、樹の下で』 高橋源一郎/著 朝日新聞出版 『表参道高校合唱部!』 桑畑絹子/小説 学研プラス 『西の魔女が死んだ』 梨木香歩/著 小学館

<学校図書館への協力貸出>

市内小・中学校の各学校図書館を窓口に協力貸出を行っています。毎週1回 FAX 受付による貸出 依頼のほか、インターネット予約や来館取り置き分を含めた資料の配送も行います。配送は週2回月 曜と木曜に学校専用便を運行し、学校間同士の相互貸借にも利用できます。31 年度は 82 回実施しました。

小学校名	狛江 第一小	狛江 第三小	狛江 第五小	狛江 第六小	和泉小	緑野小	小学校計
貸出冊数(冊)	746	488	1,160	1,059	851	30	4,334
(うち学級文庫)	(0)	(0)	(630)	(0)	(0)	(0)	(630)

中学校名	狛江	狛江	狛江	狛江	中学校計
中子权石	第一中	第二中	第三中	第四中	中子校司
貸出冊数(冊)	426	794	645	394	2,259

全校計 6,593

◆ 狛江第四中学校図書委員会・ワークショップ

「クリアフォルダーでブックカバーを作る」

[開催日時] 令和元年 11 月 21 日 (木) 午後 2 時 55 分~3 時 55 分

[開催場所] 狛江第四中学校図書館

[参加者] 23人

(図書委員 16 人/担当教員 3 人/学校司書 1 人/中央図書館職員 3 人)

独江第四中学校の図書委員会担当教諭からの依頼を受けて、図書館員が学校を訪問し、委員会活動の一環としてワークショップを行いました。事前に図書委員の生徒に自分のおすすめの本を選んで持ってきてもらい、当日は学年ごと班に分かれ、その本にぴったりのブックカバーを作りました。材料は、普段授業のプリントなどを入れる A4 のクリアファイルです。カッターで切る箇所と目打ちで折り跡をつける箇所に戸惑いながらも 15 分ほどで作ることができました。マスキングテープなどを使ってさらに装飾する生徒もいました。その後、本の紹介やおすすめポイントなどを POP カードに書いてもらい、自分で作ったブックカバーの表紙に差し込みました。お気に入りの本について語り合いながら、ブックカバーを利用して本を大切にすることや身近なクリアファイルを再利用することで、エコを意識することを学ぶことができました。後日、完成品を展示した写真とともに、







今後も定番企画にしていきたいという学校司書からのメッセージが寄せられました。

<施設見学・職場体験>

小学校の地域探検や公共施設見学、中学生・高校生が学校を離れて地域の商店や民間企業、公 的事業所などの職場で、実際に仕事を体験する事業を受け入れています。

図書館では、職場体験の「働くことの意義や仕事の大切さを感じ取る」などの目的が達成できるように支援するとともに、生涯を通じての読書習慣や図書館利用の促進を図ることを目的として実施プログラムを組んでいます。

	学校名	学年	人数	実施日	日数
施設見学	狛江第一小学校	2 年生	130 人	6月11日	1日
	狛江第一小学校	4 年生	111人	11月6日	1日
	狛江第三小学校	2 年生	100 人	9月10日	1日
	狛江第五小学校	3 年生	124 人	7月5日	1日
	狛江第六小学校	2 年生	93 人	10 月 8 日	1日
	和泉小学校	2 年生	92 人	9月24日	1日
職場体験	狛江第一中学校	2•3 年生	4 人	11月27日~29日	3 日
	狛江第二中学校	1 年生	3 人	2月4日~6日	3 日
	狛江第三中学校	2 年生	2 人	6月12日・13日	2 日
	狛江第四中学校	2 年生	3 人	7月10日~12日	3 日
	喜多見中学校	2 年生	2 人	9月25日~27日	3 日
	国本女子中学校	2•3 年生	2 人	2月13日・14日	2日
職場訪問	芦花高等学校	1 年生	1人	7月29日	1日



【中学生の職場体験】 図書館資料の装備仕様について説明



【小学生の施設見学】 1 クラスごとに館内を歩きながら案内



【中学生の職場体験】 朝届いた新聞を開館前に準備



【子ども図書館員】 拡大読書機の使い方について説明

2 読書の楽しさを知るきっかけづくり

くブックスタート>

ブックスタートとは、赤ちゃんとその保護者が、絵本を介してゆっくり向き合い、心触れあうひとときを 持つためのきっかけづくりをすることを目的とした事業です。

狛江市では、司書とブックスタート説明員が3・4か月児健康診査会場でブックスタートを行っています。実際にその場で説明員が赤ちゃんに対面で読みきかせを行い、絵本1冊と「絵本リスト」などを贈呈します。赤ちゃんや保護者が絵本を見ることが困難であり、点字絵本の希望があった場合は、NPOブックスタートから直接取り寄せるほか、図書館ボランティアを通じて、絵本に点字を貼付するなどして対応しています。また、ブックスタート会場にて希望された方には図書貸出券の登録も同時に行っており、ブックスタートの際にお渡ししているエコバッグを持ったお子様連れの利用者の姿を貸出カウンターでお見かけする機会も多くなっています。

ブックスタート配布絵本タイトル

ブックスタート配布絵本タイトル(内訳)	冊数
『いないいないばあ』(童心社)	122 冊
『じゃあじゃあびりびり』(偕成社)	148 冊
『くっついた』(こぐま社)	24 ∰
『がたんごとん』(福音館書店)	181 冊
『くだもの』(福音館書店)	20 冊
『ぴょーん』(ポプラ社)	202 冊

ブックスタート配布絵本の推移

27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度
701 冊	746 ∰	704 冊	668 冊	697 冊



ブックスタートパック

くセカンドブック・サードブック>

小学校に入学する幼児に対し、読書の楽しさを知るきっかけづくりと、自発的な読書活動につなげることを目的として、セカンドブック事業を実施しています。司書がおすすめする本の中から一冊を子ども自身に選んでもらい、贈呈をしています。また、28年度からは、中学校へ入学する児童に対して本を一冊贈呈するサードブック事業も実施しており、子どもたちが改めて本への親しみや興味を持ち、心豊かに成

長できるような、今後の人生の宝となる本となることを願って贈呈をしています。

令和2年4月入学者に対しては、2月1日から3月31日まで中央図書館及び市内の各図書室において、セカンドブック・サードブック対象本を展示しました。

事前にQRコード等での申請を受け付け、さまざまなイベントを盛り込んだ 内容での贈呈会を3月8日に行い、会場にて本をお渡しする予定でいました が、新型コロナウイルス感染症予防対策のために規模を縮小しての実施とな りました。



平成31年4月に入学した子どもを対象にしたセカンドブック・サードブックの贈呈内容は次のとおりです。

【平成31年度4月小学校入学者セカンドブック贈呈内訳】

令和元年6月30日最終集計

タイトル	冊数	タイトル	冊数
『ちからたろう』(ポプラ社)	15 冊	『なぞなぞのすきな女の子』(学研)	80 冊
『こねこのぴっち』(岩波書店)	58 冊	『1 ねん 1 くみ 1 ばんワル』(ポプラ社)	54 冊
『ひとまねこざる』(岩波書店)	51 冊	『番ねずみのヤカちゃん』(福音館書店)	38 冊
『ろくべえまってろよ』(文研出版)	20 冊	『ふたりはともだち』(文化出版局)	34 冊
『すいかのたね』(福音館書店)	60 冊	『ダンゴムシみつけたよ』(ポプラ社)	42 冊
『わにのはいた』(大日本図書)	30 冊	『ぼく、あぶらぜみ』(福音館書店)	19 冊
		合計	501 冊

【平成31年度4月中学校入学者サードブック贈呈内訳】

令和元年6月30日最終集計

タイトル	冊数	タイトル	冊数
『考える練習をしよう』(晶文社)	30 冊	『精霊の守り人』(偕成社)	24 ∰
『武器より一冊の本をください』(金の星社)	15 ∰	『竜馬がゆく 1 立志篇』(文藝春秋)	10 冊
『エンデュアランス号大漂流』(あすなろ書房)	25 ∰	『ねらわれた星』(理論社)	44 ∰
『素数ゼミの謎』(文藝春秋)	20 冊	『よりぬきマザーグース』(岩波書店)	5 冊
『生活図鑑』(福音館書店)	58 ∰	『弟の戦争』(徳間書店)	20 冊
『君たちはどう生きるか』(ポプラ社)	34 ∰	『マチルダは小さな大天才』(評論社)	25 冊
『ポケット詩集』(童話屋)	8 ∰	『種をまく人』(あすなろ書房)	3 冊
『羅生門 杜子春』(岩波書店)	9 ∰	『星の王子さま(愛蔵版)』(岩波書店)	36 冊
		合計	366 冊



セカンドブック対象本



サードブック対象本

3 成人へのサービス

さまざまな成人の利用者の要望に応えるため、資料を選定・提供しています。また、時事や季節に応じた図書展示や事業を行い、読書推進を図っています。

31年度は、7月から毎月、記念日にちなんだ展示を行いました。また、10月の読書週間には、展示コーナーで、読書推進運動協議会が作成したしおりと狛江市立図書館オリジナルしおりを配布しました。



新型コロナウイルス感染症予防対策のため、2月29日から貸出室内への立ち入りを禁止とさせていただきました。来館された利用者に読書を楽しんでいただけるよう、「家でのんびり読書の時間」と題して、日本文学・外国文学・エッセイまたは紀行の3冊セットをラッピングしたパックを用意し、貸出しを行いました。

<図書展示>

期間	テーマ	設置場所
4/3~4/22	平成をふりかえる	一般展示コーナー
4/10~5/16	フレッシュな社会人のあなたへ (ミニ展示)	一般展示コーナー
4/24~5/13	旅に出よう!	一般展示コーナー
5/1~5/14	おめでとう!令和	一般窓展示コーナー
5/15~6/13	食べることを考えよう 食育関連展示 (健康推進課協力)	一般展示コーナー
6/26~7/15	男女共同参「学」〜知る 学ぶ 考える 私の人生 私がつくる (男女共同参画週間)	一般展示コーナー
7/3~7/31	7月何の日?(ミニ展示)	一般展示コーナー
7/17~8/5	図書館で脳活!(敬老の日川柳募集)	一般展示コーナー
7/17~8/12	花火を楽しもう	一般窓展示コーナー
8/1~8/31	8月何の日?(ミニ展示)	一般展示コーナー
8/7~8/26	平和を求めて 2019 ~この 1 年間の受入図書・語り継ぐ戦争	一般展示コーナー
8/14~8/26	写真の撮り方・加工の仕方	一般窓展示コーナー
8/28~9/16	敬老の日 読書のすすめ 2019	一般展示コーナー
8/28~9/16	図書館で脳活! 応募川柳展示	一般窓展示コーナー
9/1~9/30	9月何の日?(ミニ展示)	一般展示コーナー
9/4~9/16	追悼 佐藤雅美 (ミニ展示)	一般展示コーナー
9/17~11/4	ラグビーワールドカップを楽しもう	一般展示・
10/2~10/31	10月何の日?(ミニ展示)	一般展示コーナー
10/2~11/4	がんを知ろう がん検診推進関連展示 (健康推進課協力)	一般展示コーナー

10/16~11/11	長編小説にチャレンジ(読書週間 おかえり、栞の場所で待ってるよ)	一般展示コーナー
11/1~11/30	11月何の日?(ミニ展示)	一般展示コーナー
11/4~11/18	追悼 眉村卓 (ミニ展示)	一般展示コーナー
11/13~11/25	〈働く〉ことを考えよう	一般展示コーナー
11/27~12/9	障害者週間 2019	一般展示コーナー
12/4~12/28	12月何の日?(ミニ展示)	一般展示コーナー
12/11~12/28	年末年始の準備はできた?	一般展示コーナー
1/5~2/3	東京オリンピック・パラリンピック 開幕まであと半年!	一般展示・ 窓展示コーナー
1/8~1/31	1月何の日?(ミニ展示)	一般展示コーナー
1/31~2/17	追悼 藤田宣永 (ミニ展示)	一般展示コーナー
2/1~2/28	2月何の日?(ミニ展示)	一般展示コーナー
2/5~2/28	科学道 100 冊 2019	一般展示コーナー
3/16~3/27	家でのんびり読書の時間 (おすすめパック特別貸出)	特設展示

く発行物>

発行日	タイトル	
8月21日	「こまえ図書館だより	第 70 号」
2月25日	「こまえ図書館だより	第 71 号」



4/24~5/13「旅に出よう!」



7/3~7/31「7月何の日?」



8/14~8/26「写真の撮り方・加工の仕方」



2/5~2/28「科学道 100 冊 2019」

4 利用支援サービス

中央図書館では、図書館への来館や読書に困難を感じる方を支援するサービスを行っています。 31 年度は障害者週間や敬老の日等に合わせて、利用支援サービスを周知および理解を深める機会 とする展示を行いました。また認知症予防の場として図書館をご利用していただけるような展示も行っ ています。近年の多様化する要望にこたえるため協力員のスキルアップや新規協力員の養成・増員が 課題となっています。

<展示>

図書館が認知症予防に活用できる場であることを皆さんに知っていただくとともに、利用支援サービスの周知をし、利用促進を図る目的でさまざまなテーマでの展示をしました。昨年度に引き続き、利用者参加型の展示を行いました。今回は敬老の日にあわせて川柳を募集し38 句もの応募がありました。

◆図書館で脳活!敬老の日川柳募集 敬老の日読書のすすめ 2019

[展示期間] 令和元年 7 月 17 日 (水) ~ 8 月 5 日 (月) [応募展示期間] 令和元年 8 月 28 日 (水) ~ 9 月 16 日 (月)

『川島隆太教授の脳トレ川柳』という資料を参考に川柳を募集しました。 敬老の日部門 12 句、健康部門 14 句、 図書館部門 12 句と合計 38 句の応募が あり、応募作品は館内の展示だけでは なく図書館だよりに掲載しました。参 加者からは、言葉遊びの楽しさを実感 できたことや気軽に参加できた喜び 等が寄せられました。







また、川柳の展示とあわせて敬老の日読書のすすめ 2019 の展示を行いました。公益財団法人 読書推進運動協議会が作成しているリーフレットに掲載されている本を中心に、老後の過ごし方、生き方の秘訣などをテーマにしている資料を集めて展示しました。

◆障害者週間 2019

[展示期間] 令和元年 11 月 27 日(水)~12 月 9 日 (月)

毎年 12 月 3 日から 12 月 9 日の障害者週間にあわせて、利用支援サービスの取組みの紹介や、バリアフリー資料、読書支援グッズなどを展示しました。本年度は、利用支援サービス協力員の活動の様子や対面朗読などの利用状況をご紹介しました。また職員の手書きのPOPとあわせておすすめの本の展示を行いました。



◆大活字本新刊コーナー

[展示期間] 令和2年1月29日(水)~2月24日(月) 大活字本の新刊コーナーを臨時に設置しました。通 常下位巻は書庫にありますが、この期間はすべて貸出 室内に置いてご紹介しました。



<音訳講習会>

利用支援サービス登録協力員のスキルアップを目的として、音訳講習会を開催する予定でしたが、 両日とも新型コロナウイルス感染症予防対策のため、中止になりました。

【開催中止】◆音訳講習会

「開催日時]

- ②令和 2 年 2 月 26 日(水)午後 1 時 30 分~3 時 30 分

<u>「開催場所」 2 階 講座室 「講 師」①小畑信夫氏②遠藤美恵子氏</u>

<高齢者施設への配本>

31 年度は、5施設に料理本や手芸本を数冊入れた構成で計 750 冊お届けしました。利用者の中には大活字本だけでなく通常の活字の大きさの資料も希望される方もいらっしゃり、事前に施設から連絡をいただき、セットの中にご要望の資料を組み込んで貸出しをしました。

配本施設名	冊数	配本日
狛江共生の家	150 冊	F /14 / #1 + 0 7: \
こまえ苑	150 冊	5/14(配本のみ) 7/2、9/3
グランダ狛江参番館	150 冊	11/5, 1/7
ラヴィーレ狛江	150 冊	3/3(回収のみ)
正吉苑 二番館	150 冊	5/5(画权0)(外)

<利用支援サービス事業実績>

録音資料は利用者が利用しやすいよう、DAISY のタイトルを点字で表記したり、拡大した文字でわか りやすくするなど利用者のご要望に合わせ、ご用意しています。31年度は、昨年の約1.5倍のタイトル の DAISY を取り寄せしてご利用いただきました。対面朗読利用回数が増加傾向にあるため、対応する 協力員の養成が課題となっています。

◎ 31 年度利用登録者数(複数登録あり) ◎ 宅配サービス実績

登録サービス名	登録者
録音資料の貸出	21 人
点訳資料の貸出	5人
視覚障害者用情報機器の貸出	12 人
対面朗読	17 人
宅配サービス	14 人

	配本回数	タイトル数
録音資料	0 0	0
点字資料	0 回	0
その他	19 回	41
合計	19 回	41

※その他には狛江市所蔵の CD、カセットを含む

◎ 登録協力員数

音訳者	11 人
対面朗読者	13 人

◎ 対面朗読実績

延べ回数	39 回
時間数	78 時間

◎ 録音資料・点訳資料

① 蔵書数

(単位:タイトル数) ② 貸出件数

(単位:タイトル数)

	火 公米石	うち 31 年度		
	総数	製作	購入	寄贈
カセットテーフ° • CD	223	0	0	0
DAISY	255	4	0	4
点字資料	58	1	0	0

	カセット テープ CD	DAISY	点字 資料
個人への	21	182	0
貸出	(21)	(182)	U
他市区等への貸出	0	2	0

※カッコ内は相互借受分

5 図書館活動を支える人たち

今日の図書館において、より細やかな図書館サービスを目指しそれを実践する上で、市民ボランティアの存在は必要不可欠です。図書館利用者の一人でもあるボランティアの方々が、日頃の活動を通じて、図書館をより理解していただけるような取組みになることを願っています。

<市民グループの活動>

中央図書館では、おはなし会事業や布の絵本、点訳資料の製作など、それぞれの分野で活動する 市民グループの方々と長きにわたって協働してきました。定期連絡会や講座・研修会などを通じて、 各グループと図書館職員が交流しながら、図書館利用者へのサービス向上に努めています。

活動区分	活動グループ	活動開始時期	活動者数
おはなし会	狛江おはなしの会く一すけ	平成 10 年	10 人
資料製作	布の絵本製作ボランティアはなみずき	平成 16 年 3 月	6 人
	狛江絵本点訳の会コスモス	平成 25 年 4 月	8 人

〈図書館ボランティアの活動・養成講座〉

平成 22 年に図書館活動への参加に意欲のある市民を対象に、図書館ボランティア養成講座を実施して個人のボランティア登録制度を開始しました。31 年度からは市民グループでの活動に加えて、新たにおはなし会ボランティアの活動を開始しました。

新型コロナウイルス感染症予防対策のため、2月26日からボランティア活動を休止としました。



おはなし会ボランティアの様子

活動区分	主な内容	活動実績	活動者数
図書枚珊	① 資料の補修や破損修理など	119 日、594 冊を修理 (週3日、1回3時間程度)	11 人
② 比較的軽微な破損修理など		73 日、1,392 冊を修理 (週 2 日、1 回 3 時間程度)	8 人
館内整理	新聞・雑誌の整理整頓、書架整理	182 日 (開館前 1 時間程度)	11 人
資料整理	地域関連記事のクリッピングなど	74 日 (月 6 日、1 回 2 時間半程度)	12 人

また2月にはボランティア継続者を対象に、3月には新規の館内整理ボランティアの募集として、研修会を行う予定でしたが新型コロナウイルス感染症予防対策のため中止となりました。

	講座名	日程
= 華 白末 .	止】図書館ボランティアスキルアップ研修 小畑信夫さん(図書館・メディア研究所代表)	2月26日・3月18日

各地域センター図書室の取組み

<野川地域センター図書室>

実施日	取組みと内容	備考
6月28日~7月7日	七夕かざり 短冊に子どもたちの願いごとを書いて笹につけてもらう	
6月29日	七夕おはなし会(協力:テラコヤ 3、リトルツリーズ)	親子 32 名
	絵本「うまさんうまとび」	
	紙芝居「キラキラぼしのたなばた」「だいこんのとこやさん」	
	親子工作「あめふりくもさん」	
6月26日~7月22日	リサイクル事業 図書室前にて廃棄本の無料配布	850 冊
7月11日~7月31日	夏休み課題図書等展示	
7月20日~7月31日	地域センター図書室の午前中開室の実施	
8月1日~1月31日	改修工事のため休室	
3月7日~3月31日	セカンドブック事業対象図書の展示	
	サードブック事業対象図書の展示	
通年	新着図書紹介コーナー(一般・児童)	
	絵手紙紹介コーナー	
	「このほんしってる?2019」紹介コーナー	
	「赤ちゃんに贈るファーストブック」紹介コーナー	
	その月の行事等に合わせ、関連する絵本を展示	

<上和泉地域センター図書室>

実施日	取組みと内容	備考
7月16日~9月1日	夏休み課題図書等展示	
7月20日~9月1日	地域センター図書室の午前中開室の実施(8/5-16は通常開室)	
8月9日	子ども一日図書室員	2名
	児童に図書室の仕事を体験してもらう	
10 月	リサイクル事業	572 冊
	センターまつりにて廃棄本の無料配布(一般書)(10/13~)	
12 月	クリスマス展示	
	クリスマスツリーの飾り付け 関連図書の展示(11/11~)	
2月2日~3月27日	セカンドブック事業対象図書の展示	
	サードブック事業対象図書の展示	
通年	書庫保管本のリストを作者別に掲示	
	緑野文庫(緑野小学校推薦図書)の展示	
	「このほんしってる?」展示	
	新着図書紹介コーナー	
	毎月テーマを決めて本(児童・一般)を展示	

<岩戸地域センター図書室>

実施日	取組みと内容	備考
6月29日~7月7日	七夕かざり 短冊に願いごとを書いて笹につけてもらう	
7月1日~8月31日	夏休み課題図書等展示	
7月20日~9月1日	地域センター図書室の午前中開室の実施(8/5-16 は通常開室)	
8月9日	子ども一日図書室員	2名
	児童に図書室の仕事を体験してもらう	
8月24日	夏休みこども教室	子ども 20 名
	「ペットボトルを使って花瓶や風鈴を作りましょう」	
11月3日~11月10日	リサイクル事業	約 300 冊
	岩戸地域センターまつりにて廃棄本の無料配布	
12 月	クリスマス展示	
	クリスマスツリーの飾り付け 関連図書の展示	
2月1日~3月27日	セカンドブック事業対象図書の展示	
	サードブック事業対象図書の展示	
通年	新着図書コーナー(一般・児童)	
	図書館で会える絵本(3~6歳に読んでほしい絵本)	
	小学生向け推薦図書の展示「読書のみちしるべ」	
	その月の行事に合わせ、関連する絵本を展示	

<南部地域センター図書室>

		r i
実施日	取組みと内容	備考
6月26日~7月7日	七夕かざり	
	短冊に願いごとを書いて笹につけてもらう	
7月4日	子ども七夕会(協力:人形劇団ポッポ・人形劇サークルぶんぶん)	子ども 80 名
	人形劇 「三びきのこぶたーなつのおはなし」	大人 42 名
	パネルシアター「七夕のおはなし」ほか	
7月20日~8月31日	夏休み課題図書等の展示	
7月20日~9月1日	地域センター図書室の午前中開室の実施(8/5-16は通常開室)	
8月9日	子ども一日図書室員	2名
	児童に図書室の仕事を体験してもらう	
10月26日~11月11日	リサイクル事業	914 冊
	南部地域センターまつりにて廃棄本の無料配布	
12月11日	子どもクリスマス会	午前:
	人形劇(協力:人形劇サークルスープ)	親子 107 名
	「ヤン助とヤン助と」ほか	午後:
	午前:乳幼児対象 午後:幼児~小学生低学年	子ども 73 名
		大人 29 名

4月~3月	親子で楽しむおはなし会	子ども 130 名
(7・8・12・3 月は除く)	小川美枝子さん(図書職員) 全8回実施	大人 153 名
		平均 35 名
2月1日~3月27日	セカンドブック事業対象図書の展示	
	サードブック事業対象図書の展示	
通年	新着図書コーナー	
	絵本コーナーにその月の行事等に合わせ、関係する絵本を展示	

施設概要

館·室名	開館年月日	所在地 電話	面積 (m²)	閲覧席
中央図書館	昭和 52 年 11 月 23 日	和泉本町一丁目1番5号 市民センター1F 03-3488-4414	1,310	一般 40 児童 10
野川地域センター図書室	昭和 51 年 6 月 2 日	西野川一丁目 6番9号 野川地域センター1F 03-3480-2211	108.0	12
上和泉地域センター図書室	昭和 53 年 8 月 3 日	和泉本町四丁目7番51号 上和泉地域センター2F 03-3489-9101	131.7	12
岩戸地域 センター図書室	昭和 53 年 7 月 23 日	岩戸南二丁目2番5号 岩戸地域センター1F 03-3488-7040	86.6	2
南部地域センター図書室	昭和 58 年 4 月 3 日	猪方四丁目11番1号 南部地域センター1F 03-3489-2150	119.0	10
西河原公民館 図書室	平成 18 年 8 月 11 日	元和泉二丁目 35 番 1 号 西河原公民館 1F 03-3480-3201	174.8	一般 46 AV 4

登録番号R2-11

平成 31 年度図書館・図書室事業報告書

令和2年6月発行

〒201-8585 狛江市和泉本町一丁目1番5号

電話 03(3488)4414

https://www.library.komae.tokyo.jp/

印 刷 庁内印刷

頒布価格 無償